

令和6年度第4回神岡地域協議会会議録

令和7年3月14日

神岡地域協議会

令和6年度第4回神岡地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名について	3
■案件	
①地域枠予算活用事業について	3
②彩色千輪プロジェクト事業について	4
■その他	7
■閉会	10
■署名	10

令和6年度 第4回神岡地域協議会 会議録

■日 時：令和7年3月14日（金） 午後4時

■会 場：神岡農村環境改善センター 1階 視聴覚研修室

■出席委員：10名

岸 てい子、 工 藤 容 子、 小 松 雅 志、 今 美 佳、
佐々木 琢、 佐々木 宮 廣、 佐 藤 和 彦、 鈴 木 美 保、
高 橋 保、 高 橋 昇

■欠席委員：4名

太 田 久美子、 小 林 堅 一、 藤 井 健、 宮 原 早 苗

■出席職員：6名

鈴 木 正 人（神岡支所長）
齊 藤 義 則（市民サービス課長）
佐々木 裕 子（農林建設課長）
大 野 暁 佳（神岡中央公民館長）
須 田 芳 恵（地域活性化推進室 主幹）
佐 藤 孝（地域活性化推進室 主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 案 件
 - ①地域枠予算活用事業について
 - ②彩色千輪プロジェクト事業について
- 5 その他
- 6 閉 会

(午後 4 時 開会)

○事務局

本日は、年度末のお忙しい所、またお寒い中ご出席いただきましてありがとうございます。
ただいまから令和 6 年度第 4 回地域協議会を始めさせていただきます。
はじめに佐藤会長よりご挨拶をお願いいたします。

○神岡地域協議会 佐藤会長（以下「会長」と表記）

皆様お疲れ様です。年度末のお忙しい所、お集まりいただきありがとうございます。
今年度最後の協議会ということで、この後、改善センターで懇親会も予定しております。
高校入試の合格発表があり平和中学校は全員合格ということで素晴らしいことだと思いま
す。また、来週の大仙市誕生 20 周年記念式典では佐々木宮廣さんが表彰されるということで、
おめでとうございます。
それでは、今年度の最後に実りある話し合いにしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願
いいたします。

○事務局

ありがとうございました。
続きまして、鈴木支所長よりご挨拶を申し上げます。

○鈴木支所長（以下「支所長」と表記）

昨日までは素晴らしい春の陽気でしたが、今日は昨日と打って変わって雪が降る非常に寒い
中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。また、地域協議会の委員の皆様には、
日頃から地域の活性化のため、様々な面でご協力を賜りまして、本当にありがとうございます。
おかげさまで、神岡地域もなんとか明るい感じを取り戻し、この後も続けられるように
頑張っていきたいと思っておりますので、何卒ご協力の方、お願いしたいと思います。

さて、若干事業のご報告ですが、まず、3月8日には平和中学校の卒業式、3月13日には
神岡小学校の卒業式が行われました。それから3月19日にはすすくだけっこ園の卒園式が
行われる予定になっています。

それから、新年度につきましては、市民生活の中で大きく変わる部分で、プラスチックごみ
の回収が始まります。毎月 1 回から始まるということで、容器にプラスチックごみというマ
ークがある物や、100 パーセントプラスチックで作られた物については分別して捨てるとい
うこととなりますので、ご協力をお願いしたいと思います。回収日は月 1 回ですが、燃やせる
ごみの回収日が月曜日、木曜日の地域については第 1 金曜日に、火曜日、金曜日の地域につ
いては第 1 月曜日となりますので、周知の方をお願いできればと思っております。

それから、もう 1 点ですが、昨年の秋に神岡地域文化祭と同日に開催いたしました、すす
くキッズフェスは、小さなお子さんのいるご家族を対象にして行った事業ですが、神岡中央
公園にふわふわ遊具などを設置して、大変好評を得まして、少なく見積もって 3 千人以上来て
いただいたのではないかと考えています。そこで、来年度も開催したいと思います。当初は、
昨年と同じく秋の開催を考えておりましたが、来年 4 月からまずプールが解体されます。さら
に、嶽ドームの屋根の張り替え工事も入りますので、4月26日の土曜日に開催したいと思っ
ています。昨年は交通渋滞を招きまして、非常にご迷惑をかけたということがございましたの
で、今年は、臨時駐車場を神岡支所の他にナガイ白衣と大曲産業機械の方にも増やしますし、

シャトルバスについても1台でしたが、3台体制で行うことにしておりますので、いくらかは交通渋滞を回避できるかと思っています。

それからもう1点、体育館の屋根の張り替えについてですが、期日は決まってございませんが、来年度張り替えのための調査設計を行うこととしてございますので、神岡地域は大事業が目白押しとなっております。

今後も色々なことがあると思いますが、何卒ご協力の方いただきながら、神岡地域が活性化するようなイベントもしくは各コミュニティの方で何か事業を行うことができるように、一生懸命考えてまいりたいと思いますので、委員の皆様にもご協力をお願いしたいと思います。

本日は、そういったことも含めて、これまでの経過報告並びにアイデアの方を出していただければと思っていますので、忌憚のないご意見の方お願いいたしまして、挨拶に代えさせていただきますたいと思います。本日はよろしくお願いいたします。

○事務局

ありがとうございます。

それでは、この後の会議の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例第8条4項の規定に基づきまして、佐藤会長をお願いいたします。

○会長

それでは会議を始めます。

本日、太田久美子委員、小林堅一委員、藤井健委員、宮原早苗委員より欠席の届け出がされておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立することをご報告申し上げます。

次に、会議録署名委員を指名いたします。会議録署名委員は、佐々木宮廣委員と鈴木美保委員をお願いいたします。

それでは案件に入ります。はじめに案件1の地域枠予算活用事業について、事務局より説明をお願いします。

○事務局

【資料に基づき説明】

行政主導型

・みんなのギャラリー

事業の目的：地域の個人・団体の作品展示や情報発信に使用できるギャラリーを開設し、住民の活動発表の場を提供するとともに交流を促進し、地域活動の活発化につなげる。

予算額：150,000円

・桜管理支援事業

事業の目的：地域のボランティア団体による桜管理事業の実施に当たり、作業場所までの除排雪を行うことで、活動の支援を行う。

予算額：39,380円

前回の地域協議会以降に申請があった事業につきましては、以上の2件となっております。

す。また、今年度の地域枠予算の実績額につきましては、まだ完了していない事業がありますので確定していませんが、現時点での執行率につきましては68.2パーセントとなっております。最終的には73パーセント程度となる見込みです。実績額が確定いたしましたら、4月以降の地域協議会におきまして改めてご説明をさせていただきますので、よろしくお願いたします。地域枠予算活用事業についての説明は以上でございます。

○会長

ありがとうございました。ただ今の事務局からの説明に対しまして、委員の皆様からご意見、ご質問等はございませんか。

(意見等なし)

ないようですので、地域枠予算活用事業については以上といたします。
次に、案件2の彩色千輪プロジェクト事業について、事務局からお願いいたします。

○事務局

【資料に基づき説明】

- ・令和6年度 事業実績について（長沼自然観察会、地域作品展示）
- ・令和7年度 具体的な取り組みについて（すくすくキッズフェス、地域作品展示）

○会長

ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問等はございませんでしょうか。

○工藤容子委員

去年、私も協力させていただいたのですが、本当にこんなに子どもさんがいるのかなと思うぐらいたくさん来ていただいて、すごく嬉しかったです。イベントの周知については広報とかでは見たのですが、例えばテレビの週末情報みたいなもので宣伝してもらってもいいのではないかなと思いました。去年は、地域以外の結構遠くの子どもたちも来ていたので、広報以外にも何か宣伝とか出したのでしょうか。

○事務局

本日の資料の最後のページにあるチラシを神岡地域に全戸配布のほか、大仙市の保育園、小学校には全員に配らせていただいたことと、美郷町と仙北市と秋田市の子育て拠点施設等にもチラシとポスターを配置させていただきました。また、今回は県内の情報誌であるタウン情報やどあっぷなうやディープレスの方には記事掲載していただく予定であります。また、こちらのチラシの右下にあるQRコードからキッズフェスのインスタグラムに繋ぐことができ、若いお父さん・お母さんも情報を見てくださいることを期待しております。チラシだと作成時点の情報しかお配りできないですけれども、SNSは随時更新していくのでより詳しい情報を見ただけの用意があります。

今、工藤委員からいただいたお話のメディアの方の告知はまだちょっと予定してないのですが、そちらが可能かどうかとも合わせて確認していきたいと思っております。

○工藤容子委員

せっかく去年よりもまた盛大にやられるってことなので、去年は秋だったので地域文化祭の農産物などもありましたが、今年は4月だからあんまりないかもしれないですが、せっかくこんなにやるのだったら皆さんに来ていただきたいなと思って、宣伝していただきたいなと思います。

○事務局

ありがとうございます。

○会長

地域協議会委員の皆さんも参加協力していただければ、一度経験していただければおもしろいかなと思います。遠くのほうからも遊びに来てくれていたようですし。

○工藤容子委員

本当によくよく子どもがこんなにいるのだからって思うぐらいにいらっしゃったので、私は射的のスタッフをやったのですけど、なんか頭を上げるとたくさん親子が並んでいて、これ全部さばけるかなって思うぐらいでした。本当に協力してもらえる人がいたら、やはり協力していただいた方がいいのではないかなと感じました。

○支所長

昨年は工藤さん含めてスタッフは、昼飯も食べられず、顔もあげることができずという状態で頑張っていただきました。本当にありがとうございます。今年はその周知活動の方ももう少し増やしたいということで、情報誌を増やしたのですが、メディアの方も可能であればやりたいと思います。

昨年、新聞記者の方がインタビューした際には、半数以上が秋田市から来たというようなことでしたので、これが定着して、神岡に良い公園があるのだということを知っていただいて、最終的には神岡に移住してもらおうとか、そういうところまで向かう人が出てくればいいなということも考えておりますので、継続的にやっていけるように、ご協力をお願いしたいと思います。

それから、彩色千輪プロジェクト事業の関連で、道の駅かみおかの状況についてですが、市役所では施設を作る場合、基本構想というものの作成してから基本計画というものの作成して、その基本計画の中ではどういった規模のものをどういった形で作るかと、どこの敷地でどういったレイアウトで建物を配置してなどのことを決めるのですが、現在その基本計画を策定中です。これを今年の夏頃まで策定して、その後に建物の設計に取りかかるのですが、その基本計画の中では、今の道の駅は駐車場も狭いし、建物も狭いということで、適正規模がどのくらいなのか、また売り場面積をどのくらいにしたらいいいのか、駐車場をどのくらいにしたらいのかということを含めて検討しています。それから、売るものについても、特産品の開発についても今、業者段階で検討しております。

○佐々木宮廣委員

場所を移転するというような案も出ているようですが、一里塚という歴史的価値はそれはそれとして、やはり利便性の良い防災に対応できる場所にあった方が良いでしょう。嶽の湯や公園に近い神岡の中心地に移転すほうが、神岡だけではなく大仙市全体にとっても活性化になる

と考えられますので、大仙市にとって一番良い方法は何かという将来性を見込んだ事業をやってもraitたいと思います。

○支所長

やはり高齢化が進んできているということもあり、神岡に住んでいる高齢者が車でないといけない場所ではなく歩いて行ける範囲内でないといけないとも考えています。さきほどのキッズフェスの話とも関係してきますが、やはり神岡に人が集まるような状態を作って、ここが神岡の中心であり大仙市の中心でもあると言えると思います。大仙市の各地からも概ね30分で来られる場所であるし、そこに子どもの屋内遊び場施設もできますし、人が集まってくれば、道の駅の話も当然、やっぱり人の集まる所に来た方がいいという話に自ずとなる訳です。今現在、移転に関する国交省との話し合いも進めていませんので、現実的には今の場所を拡幅してということになる可能性は非常に高いですが、地域の意見とかによって、大きく変わってくると思いますので、どうか忌憚のない意見を出していただきたいと思います。適正な規模とか場所とか、現在基本計画の1番大事な部分を作っていますので、必ず何かの場面では皆さんの意見をお伺いすることがあると思いますし、我々も要望していきたいと思いますのでどうかよろしくお願いします。

○会長

今回（4月）のキッズフェスでも、キッチンカーは無料で出店できるのですか。

○支所長

はい、無料です。数年はふわふわ遊具や動物園も、子どもたちからはお金をいただかずに行きたいと考えています。子どもの屋内遊び場施設ができた際には民間事業者と市と一緒に事業展開していく形になるかもしれませんが、今はこれだけ集客できる良い場所であるということを示していきたいと思っています。

○会長

それでは、彩色千輪プロジェクト事業については以上として、次第のその他に入りたいと思います。事務局からお願いします。

○事務局

それでは、その他といたしまして、年度末になりましたので、市民サービス課長、農林建設課長、神岡中央公民館長より、それぞれ連絡等をお願いしたいと思います。

○市民サービス課齊藤課長

はい、どうもお疲れ様です。今年度の事業については、先ほど支所長からお話ありましたが、まず4月6日に秋田県知事選挙と市長選挙ございまして、3月31日から神岡支所でも期日前投票所が開設されます。年度跨ぎの選挙ということもあり、当初から忙しくなりますがよろしくお願いいたします。来年度はそれに合わせまして、参議院議員選挙と、大仙市議会議員選挙と選挙の多い年となっておりますので、大きなイベントの間に3回の選挙もございまして。

そして、10月上旬には大仙市総合防災訓練も、神岡中央公園エリアでございまして、来年度は事業が目白押しということになっておりますので、何卒ご協力の方よろしくお願いいたします。市民サービス課からは以上です。

○農林建設課佐々木課長

お世話になっております。農林建設課の方からは、12月の地域協議会の際にもお伝えさせていただいておりますが、年度当初皆様にお知らせいたしました農林建設課の令和6年度の主要事業の放牧場及び道路維持管理事業につきましては、全て滞りなく完了しております。次年度につきましても予算要求をしており、精査した上で、来年度最初の地域協議会において皆様にお示ししたいと思っております。

また、今シーズンの雪の状況につきましては、昨年度と比較するとやはり多かったなという印象です。落ち着いたと思っけていても、また急にまとまった雪が降ってくるなど、ちょっと予測ができない降り方をすることが多かったように思います。神岡地域において最も降雪量が多かったのは2月20日の24センチで、積雪深につきましては2月24日の115センチが最大でございました。除雪の対応としまして21回出動しております。今月に入ってからはいぶ落ち着いたまま、現在は道路脇や空き地に堆積していた雪の排雪作業の方を行っております。予定しておりました神岡地域の分は、来週の前半を目途に作業を終える見込みでございます。

また、雪解けとともに早くもツキノワグマの出没に関しての注意を促す通知が県の方から届いております。大仙市の話ではないのですけれども、今年度は冬眠しない熊ということで、市街地への出没もありニュースにもなっておりました。もうすでに皆様からも対応いただいているかとは思いますが、食べ物や生ごみを屋外へ放置をしないですとか、草むらを作らないように管理するなど、熊を寄せ付けない対策についてご協力をお願いしたいと思っております。今年度も各方面からのご協力をいただきありがとうございます。次年度もどうかよろしくお願ひいたします。以上です。

○神岡中央公民館大野館長

今年度も公民館で行っている色々な事業に皆様からご参加いただきまして、大変ありがとうございました。来年度も現在行われている嶽友大学やおもしろ講座、また10月の地域文化祭や11月の飴売り節全国大会、こちらの方は来年度も実施が予定されております。

冒頭、支所長からの話もありましたけれども、嶽ドームの工事やB&Gプールの解体工事などスポーツ関係施設で工事が続きますので、市民の方にはご迷惑とご不便をおかけすると思ひますけれどもよろしくお願ひいたします。公民館からは以上です。

○会長

ありがとうございます。ただ今の説明につきまして、皆さんからご意見、ご質問等はございませんでしょうか。

事務局からも他にございませんでしょうか。

○支所長

夏祭りですが、中仙にはどんぱん祭りとか、刈和野には花火大会とか、仙北には彩夏せんぼくとかがあり、広報に掲載された際に、神岡地域だけ夏祭りがなくてとても寂しい印象があり、その夏祭りとか何か開けないかなと考えています。祭りがないために、地域枠予算を使う金額も神岡地域が1番低くて、神岡は9月に八幡神社の祭典と花火大会があるので夏場はやらないうことだったと思うのですが、福祉センターが解体されたので、あそこの跡地も納涼とかに利用できるかなとも思ひます。

また、地域枠の補助金は、複数の町内合同でやるとなれば出せるので、今は東部や北檜岡の

方でやられているのですが、一つの町内だけでは補助金が出せないなので、合同開催のような形でやって補助金を活用していただきたいと思っていますところでは。

地元の人を楽しめる、活気づけることも何かしら考えていく必要があるのではないかなと、今すぐではありませんが、そういったアイデアがあったらどんどん出していただきたいなと思っています。この前のキッズフェスにも、佐々木委員からはピアノエレクトーン演奏の提案をいただいたりして、地元の方もお客さんも喜んでいましたので、そういった小さなことから盛り上げていくということが必要だと思いますので、これは私からのお願いであります。

また、地域課題についても出してもらって、課題を解決するためにこの地域枠があるので、地域協議会の場以外でも、直接担当に連絡を入れていただいて、地域協議会にもかけながら解決に向けていくこともできると思いますので、そちらの方も常日頃からお願いしたいと思います。以上です。

○会長

はい、ありがとうございます。

支所長の熱心な話にもありましたし、福祉センターの跡地利用もできそうですし、夏祭りも昔はやっていたので、やってやれない訳ではないと思います。

夏の帰省の時期を狙ってやるのも良いかもしれませんね。

○支所長

最近、夏が暑くなり過ぎて、そういう高温の日に当たってしまう危険性を考えるとイベントもやりにくい訳ですが、中央公園エリアは嶽の湯もあるし、やぐらを組んで盆踊り大会とかもできるかもしれないですし。

○佐々木琢委員

昔は、各町内会で納涼祭りや盆踊りをやっていたイメージが強いが、今は東部で補助金をもらって、会費も出し合ってやっています。

○支所長

大きな夏祭りでなくても、補助金であれば 5/6 補助で自己負担は必要になるが、いくつかの町内がまとまって補助金を使ってもらって、それで地域が盛り上がってくればそれはそれでいいし、補助金ではなく市民協働で皆さんに喜んでもらえるやり方もある。

○事務局

市民協働型でやれば、まずスタッフにかかる部分以外は全て出せるし、上限もないので取っかかりとしては市民協働型が 1 番いいのかなとは思っています。

○支所長

神岡は春の祭りもなく、中川原の夜桜ライトアップ事業の予算もつけられなかった経緯もありますが、熊出没の恐れもあって場所的な問題もあります。また今年度においては、神岡中央公園周辺エリアが工事の為、駐車場が狭くなり、春以降のイベント開催は難しいのが現状であります。

○工藤容子委員

工事期間中、公園では遊べなくなるのですか。

○支所長

駐車場は狭くなると思いますが、公園は利用できます。

○会長

秋の地域文化祭はどうなるのでしょうか。

○支所長

規模を縮小する可能性もあると思いますが、開催します。すくすくキッズフェスは工事前の4月に開催するので、昨年のような地域文化祭との同日開催はありません。昨年は駐車場の問題で嶽の湯さんにも大変ご迷惑をおかけしたので、今年度は臨時駐車場やシャトルバス、警備員も増やして、ご迷惑をかけないように行いたいと思います。

○会長

他に何かございませんでしょうか。

(意見等なし)

ないようですので、本日の協議は全て終了となります。

これをもちまして、令和6年度第4回の神岡地域協議会を閉じさせていただきます。
長時間にわたり大変お疲れ様でした。

(午後4時59分 閉会)

神岡地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

